

非常災害時の対応について

日頃から本校の教育活動に御理解・御協力をいただきありがとうございます。

さて、渋谷区教育委員会では、表記の件について、9月2日付でガイドラインを、一部変更いたしました。今後は、下記のとりの対応となりますので、御確認ください。

記

	気象災害時 (台風・大雨・大雪・暴風等)	地震発生時 (火山や噴火等も含む)
前日	○ 正午の時点で、気象状況により、登下校の安全確保に支障をきたす恐れがあり、交通機関の混乱が予想される場合 ⇒ 教育委員会の判断により、オンラインを活用した特例授業(ただし、教員の出勤状況により判断) ※ この場合、放課後クラブは、B会員のみの利用となります。詳細は放課後クラブにお問い合わせください。	
登校前	○ 午前6時半の時点で、気象庁から渋谷区に警戒レベル3相当(警報以上)が発表されている場合 ⇒ 自宅待機 ○ 午前6時半の時点で、気象庁から渋谷区に警戒レベル2相当(注意報)が発表されている場合 ⇒ 周囲に十分注意して登校 ○ 午前10時の時点で、気象庁から渋谷区に警戒レベル3相当(警報以上)が継続して発表されている場合 ⇒ 臨時休校 ※ 登校時に危険が伴う場合は、保護者の判断で登校を見合わせてください。その場合は、欠席扱いにはなりませんので、学校に御連絡ください。 ※ 交通機関の運休等で、教職員の出勤が困難な場合は、自宅待機や休校になる場合があります。 ※ 自宅待機や休校になる場合は、Home&Schoolでお知らせします。	○ 震度5弱以上の地震が発生した場合 ⇒ 自宅待機 ○ 震度4以下の地震が発生した場合 ⇒ 余震や周囲に十分注意して登校
在校中	○ 警戒レベル3相当(警報以上)が発表され、下校時刻にかけて気象状況の悪化が見込まれる場合 ⇒ 学校待機または一斉下校 ○ 雷の音が聞こえたとき ⇒ 建物内に避難し学校待機 ※ いずれの場合も Home&School でお知らせします。	○ 震度5弱以上の地震が発生した場合 ⇒ 全ての活動を中止して安全姿勢をとる。 ⇒ 引渡しによる下校 ○ 震度4以下の地震が発生した場合 ⇒ 活動を中止して安全を確保する。 ⇒ 火事等、学校に留まることができない場合は、第2次避難所である臨川四季の森に避難。
下校中	○ 下校時刻に気象状況の悪化が見込まれる場合⇒ 学校待機または一斉下校、保護者への引渡し ○ 警報等の解除または安全確認が下校時刻を過ぎる場合、若しくは安全な下校が困難であると判断される場合 ⇒ 保護者への引渡し	○ 壁が崩れる、道路にひびが入る等、立ってられない程の地震が発生した場合 ⇒ 「落ちてこない、倒れてこない、移動してこない」場所で安全姿勢をとり、揺れがおさまるまで待つように指導する。 ⇒ 揺れがおさまったら、身近にある「子ども110番の家」等に避難するか、学校か自宅の近い方へ向かうよう指導する。
	弾道ミサイル発射等に関わる対応について	
登校前	⇒ 自宅待機	
在校中	⇒ 学校待機 ※ 下校について、Home&Schoolでお知らせします。	
下校中	⇒ 建物内に避難し、姿勢を低くして、窓から離れ、安全姿勢をとるように指導する。	
	熱中症特別警戒アラートについて	
午後2時頃に「熱中症特別警戒アラート」が発表された場合 ⇒ 翌日の校内外での教育活動について、中止又は延期とする。=自宅待機 ※ この場合、放課後クラブは、B会員のみの利用かつ保護者の送迎による登室・降室となります。詳細は放課後クラブにお問い合わせください。		